

川上ダム早期着工にかかる意見書

DATE 17.10.11

木村公司

淀川流域の大阪平野を水害から守るために、洪水調整機能を川上ダムと上野遊水地の計画実施に協力してほしいと、国(建設省)は市行政・市議会・5地区の遊水地住民に説明提示してから凡そ半世紀が経った。今頃になって川上ダム着工反対の声が一部住民から浮上しているのは納得できない。

ダムを語る前に、旧上野市の遊水地住民の心情を聴くことが先であろう。

木津川上流域の豪雨被害の拡大防止を果たす大義のもとに、ダムと遊水地は不離一体と思えばこそ、一部住家移転を含めて外周堤の施工を苦渋の末同意したことを忘れてはならない。

ダムの着工を上野遊水地農民の切なる原願である。